

子どもの視点で描く



行田の未来

おとな目線 × こども目線

まちづくりの
ヒントに

行田市は、令和5年にこども家庭庁の「こどもまんなか宣言」の趣旨に賛同し、子どもや若者、子育て中の方々をまんなかによさしい社会づくりを推進するため、「こどもまんなか応援サポーター」に就任しました。子ども・子育て支援に向けた取り組みをさらに効果的かつ総合的に推進するため、「行田市こども計画」を策定し、子どもたちが市政に興味・関心を持つためのさまざまな取り組みを行っています。

今年度初の取り組みとして、子どもたちが望む“まち”のあり方について意見を聞くため、小学生の皆さんが「市長になったらどんなことがしたいか」、子どもたち目線の「行田のよいところ」など、小学生の皆さんのアイデアを募集する「夢のまちコンテスト」を開催しました。

行田市こども計画（令和7年3月策定）

基本理念

みんなで育てる「こどもまんなか」のまち

基本施策1 こどもの権利の尊重

具体的施策②「こども等の意見表明・参加の促進」



令和7年11月1日(土曜日)

日直

こぜにちゃん
フラベえ

市政に興味・関心を持ってもらうための今年度の取り組み事例

2025夢のまちコンテスト ～みんなで描く行田の未来～

7月～9月に小学4～6年生を対象に、どんな行田の未来を思い浮かべるか、どんな行田のよいところをPRしたいかなどをテーマとした作文、絵画、動画を募集したところ、3部門計35作品の応募がありました。

全ての応募作品は11月28日(金)まで市役所本庁舎1階ロビーで展示しています。



一日市長体験

8月18日、中学生を対象に、子どもたちの市政への関心や郷土愛を深めることを目的とした一日市長体験が行われました。

参加した生徒たちは、庁議や決裁といった体験の他、一日市長として議場で実際の議員からの質問に答える形で自身の市政に関する考えを発表しました。

発表された意見の一例

— 行田市の問題点やその解決策は。また、市長としてやりたいことは。 —

集客できる場所づくりを行いたい。市内には魅力的な店舗が点在する一方、1カ所で食べられる、見られるといった場所がない。若い年齢層が望むのはそのような場所。伝統的な資源を活用し、それを認知することで、人が集まり、人口も増えていくと思う。

若い世代を増やすには、他にはないような子育て支援助成金を手厚くする、商業施設をつくる、交通の便をよくすることなどが必要だと思う。費用は掛かるが、まず第一歩が重要である。市民が協力し、誰もが住みたいと思えるようなまちにしていきたい。



2025夢のまちコンテストの 入賞作品を紹介します

入賞作品はこちらから
ご覧になれます



入賞作品集



絵画部門

市長賞

作品名「ロボットと暮らす未来」



太田小学校5年
相上 圭悟 さん



自分の好きな場所でもある忍城やさきたま古墳公園など行田市の有名な場所をロボットが案内してくれる未来を描きました。ロボット、人間、そして動物たちが仲良く暮らす未来を想像しました。

行田市のいいところをもっと知ってもらいたいです。

市長賞

作品名「大好き行田！」



西小学校5年
菊地 璃夢 さん



駅前に花壇を作り撮影スポットにしたり、誰もが遊び勉強ができるスペースを作ったりしたいです。ごみ収集車には行田らしいイラストを描き、見るたびに笑顔になるといいなと思います。

これからも大好きな行田で暮らしていきたいです。



動画部門

優秀賞

作品名「はにわタワーと笑顔の町」



見沼小学校5年
間々田 さえ さん



みんなが笑顔で平和な楽しい行田を想像して描きました。色んな人と話したり交流したりすることができて、犯罪のない安全なまちになってほしいと思います。

夢のまちコンテストに参加したことで行田の行ったことのない場所を知るきっかけにもなりました。

市長賞

作品名「行田よいとこたまにはおいで」



忍小学校6年
栗盛 真弥 さん



忍城の歴史、水城公園の自然、ヴェールカフェでのくつろぐ時間。私が好きな行田の良いところをぎゅっと詰め込みました。

撮影をしてみて歩くだけでも楽しいまちだと感じました。



作品はこちらから
ご覧になれます

優秀賞

作品名「忍城と下町通り」



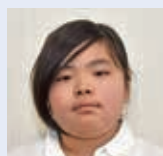
西小学校5年
笠本 陽莉 さん



もっと行田のことを知ってもらいたいと思い参加しました。「下町通り」を作り、忍城と共に観光名所にしたいと考え描きました。名産品を取り扱ったお店を生かして、より多くの観光客に来てもらい、行田の魅力をアピールして盛り上げたいです。

優秀賞

作品名「行田市の「食」の魅力」



見沼小学校5年
萩原 正宗 さん



自分が大好きなゼリーフライのおいさをみんなにも知ってもらいたいと思い動画を作成しました。これからも色んな店でゼリーフライの食べ比べを続けていきたいです。



作品はこちらから
ご覧になれます

▶問い合わせ 【行田市こども計画について】 子ども未来課(内線293)

【夢のまちコンテストについて】 企画政策課(内線309、312) 【一日市長体験について】 秘書課(内線317)

国が設置した「下水道管路メンテナンス技術の高度化・実用化推進会議」に行田市が委員として選出されました

令和7年1月28日に八潮市で発生した道路陥落を伴う下水道管路の破損事故、同年8月2日に本市で発生した下水道管路の調査中の死亡事故など、下水道管路の維持管理における安全対策が急務となっています。

また、本市としても、今回の事故を受けて、これまでの維持管理の手順や発注方法などを再点検するとともに、県や国へ報告し、今後の安全対策について助言などを求めています。

こうした状況を受け、国は、管路メンテナンスの高度化に資する技術の普及に向けて、各関係機関が連携して戦略を立案し、明確な役割分担の下で環境整備に取り組むための協議の場として、「下水道管路メンテナンス技術の高度化・実用化推進会議」を10月に設置しました。

この会議の委員は、学識者や東京都、県、市、業界団体で構成されており、このうちの枠では、政令指

定都市や中核市以外で唯一、本市が委員として選出されました。

こうした事故防止のための環境整備の検討段階から直接参加できるという貴重な機会を有効に活用し、下水道管路の維持管理における安全対策に努めていきます。



10月8日の会議の様子

下水道管路メンテナンス技術の高度化・実用化推進会議委員(令和7年10月時点)

	氏 名	役 職
委員長	加藤裕之	東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻特任准教授
委員	小野 潔	秋田県建設部長
委員	北田健夫	埼玉県下水道事業管理者
委員	川上直之	東京都下水道局計画調整部技術開発担当部長
委員	秋葉雅章	愛知県建設局治水防災対策監
委員	秋山 啓	札幌市下水道河川局事業推進部管路担当部長
委員	井深 清	横浜市下水道河川局下水道管路部長
委員	根門晋治	名古屋市上下水道局管路部長
委員	谷田 聡	京都市上下水道局下水道部長
委員	宮崎博明	大阪市建設局下水道部長

	氏 名	役 職
委員	藤井良和	福岡市道路下水道局総務部長
委員	高橋米一	行田市都市整備部長
委員	河西 勉	横須賀市上下水道局技術部長
委員	稲垣裕亮	公益社団法人全国上下水道コンサルタント協会会長
委員	深谷 渉	公益社団法人日本下水道管理業協会技術顧問
委員	永長大典	公益社団法人日本下水道協会技術部長
委員	細谷祐之	一般社団法人日本管更生技術協会理事
委員	友部秀久	一般社団法人日本管路更生工法品質確保協会事務局長
委員	大森由明	一般社団法人日本下水道光ファイバー技術協会常務理事

▶問い合わせ 下水道課 ☎ 564-0303

明治安田生命保険相互会社から寄付金が寄贈されました

10月6日、明治安田生命保険相互会社から「地元の元気応援寄付」として1,033,900円の寄付をいただきました。

この寄付は、明治安田生命グループが実施する「私の地元応援募金」として会社と関係のある各団体に寄付を行い、より豊かな地域社会づくりを応援することを目的としています。

いただいた寄付金は、健康増進事業に活用させていただきます。

▶問い合わせ 健康課(内線362)



瀧野瀬埼玉本部長(左)、青木熊谷支社長(中央)と行田市長

全国空手道選手権大会で優勝した 五十嵐達郎さんが市長を訪問しました



優勝を報告した五十嵐達郎さん(左)と行田市長

9月25日、長野在住の五十嵐達郎さんが内閣総理大臣杯第67回全国空手道選手権大会個人組手で優勝し、その報告のため市役所を訪問しました。

行田市長から、「今後も空手道に精進し、ご活躍することを願っています」と激励の言葉がありました。

▶問い合わせ スポーツ振興課 ☎556—8336

行田羽生資源環境組合ごみ処理施設 建設工事起工式が行われました



建設工事起工式の様子

9月20日、本市と羽生市で構成する行田羽生資源環境組合のごみ処理施設本体の建築工事に先立ち「行田羽生資源環境組合ごみ処理施設建設工事起工式」が行われました。

当日は、管理者(行田市長)および副管理者(羽生市長)の他、組合議会議員をはじめとする組合関係者、工事関係事業者が参列し、工事の安全などを祈願しました。

▶問い合わせ 行田羽生資源環境組合 ☎577—8106

さまざまな課題の解決に向けて公民連携を推進しています

「公民連携」とは、人口減少や厳しい財政状況などを受け、行政課題の解決や地方公共団体が行うべき事業を民間事業者と協力して実施することで、民間ならではの創意工夫やネットワーク、資金調達力などを生かして、効果的・効率的で質の高い市民サービスを提供するものです。

市では、これまでも公の施設の管理・運営や協定に基づく事業など、数々の公民連携を実施してきました。

公民連携事業の実施に当たっては、市で設置している公民連携総合窓口(Co-Labo Gyoda)を活用した企業提案の受け付けや民間資金を活用した公共施設整備など幅広い手法を検討し、公民双方でメリットが生まれるよう工夫しながら、市民サービスの向上と公民連携の推進に努めています。

主な公民連携事業の紹介

【移動販売の実施：株式会社ウエルシア薬局】

地域の買い物支援や高齢者・障がいをお持ちの方・子どもなどの世代を超えた交流機会の創出を目的とした移動販売を実施しており、食品、日用品、冷蔵・冷凍食品、化粧品など約500品目を販売しています。

移動販売は、月～金曜日の午前10時から午後4時ごろまで実施しており、各日10カ所程度、1週間で市内46カ所を回っています。(土、日曜日は休業)



【シェアサイクル事業の実施：株式会社ゴトー】

市内10カ所の公共施設および2カ所の民間施設にシェアサイクルポートを設置しています。このシェアサイクルは、スマートフォンのアプリで利用申し込みと支払いが可能で、どなたでも手軽に利用できます。

また、同社では隣接する熊谷市においてもシェアサイクルサービスを提供しており、相互の乗り入れも可能であることから、市民のみならず本市を訪れる方の利便性の向上にも役立っています。



【空き家の利活用に向けた取り組みの実施：株式会社エンドユーザー】

空き家の適切な管理と利活用を促進するため、「空き家活用セミナー」を実施しています。

また、リフォームのプラットフォームを用いて、空き家所有者と職人を直接繋ぐことで、より効率的でコストを抑えたリフォームを行うことができます。

この取り組みを通じて空き家のリフォームが行われた結果、市内企業の従業員用の借上住宅として活用されるなど、相談から改修、活用まで一貫した支援により、今後多くの成果が期待されます。

▶問い合わせ 企画政策課公民連携担当(内線308)



リフォーム前



リフォーム後

行田市長がご長寿の方々を表敬訪問しました

令和7年度に100歳を迎えられる31人の皆さんのうち、4人の方を行田市長が表敬訪問し、内閣総理大臣からのお祝い状と銀杯、市からの記念品をお届けしました。

市長から長寿を祝福された皆さんは、大変うれしそうにお祝い状を受け取り、会話を楽しまれていました。

▶問い合わせ 高齢者福祉課高齢福祉担当(内線239)



福島 数江 さん



島脇 カス さん



野口 ふく さん



柴崎 愛子 さん

10月からオレンジカフェ(認知症カフェ)が増設されました

オレンジカフェ(認知症カフェ)とは、認知症になってもできる限り住み慣れた地域の環境で暮らし続けることができるよう、認知症の方やご家族をはじめ、地域の方などどなたでも気軽に集うことができる場です。お茶を飲みながらのレクリエーションや情報交換、当事者同士の交流、専門職への相談などができます。

10月から新たに1カ所のオレンジカフェが増設され、全部で11カ所となりました。当事者でなくても参加は自由ですので、ぜひ一度足を運んでみてください。

開催場所	住所	電話番号	開催日時	費用
行田中央総合病院 (C棟4階職員食堂)	富士見町2-17-17	553-2007	第1または第2水曜日 午後2時30分～4時	100円
行田協立診療所・ ケアセンターさきたま	本丸18-3	556-4581 556-4612	第2水曜日 午後2時～3時30分	無料
特別養護老人ホーム 行田さくらそう	藤間352-1	559-3030	第3木曜日 午後2時～3時	無料
GENKI NEXT 行田城西	城西2-7-39 パ・ワロウトA102号室	594-9854	第3土曜日 午後1時30分～3時	100円
地域包括支援センター ふぁみいゆ	下須戸65-1	558-0088	第4月曜日 午後1時30分～3時	100円
ミキ薬局 埼玉行田店	佐間1-27-3	555-3191	偶数月の第4火曜日 午後2時30分～3時30分	100円
緑風苑デイサービスセンター うららか	佐間1469-1	594-7581	オンライン(隔月): 最終火曜日 集合型(隔月): 最終日曜日 午後2時～3時30分	無料
グループホーム百花	向町18-27	556-3529	第2および第4金曜日 午前10時30分～11時30分	無料
特別養護老人ホーム 雅	持田2424	545-1100	第4土曜日 午後2時～3時30分	100円
デイサロンさきたま	長野1-3-2	514-8302	第2土曜日 午後2時～3時	100円
【増設】あずみ苑 行田	門井町3-2-1	564-4165	第1日曜日 午後1時30分～3時30分	無料 ※材料費の実費が 掛かる場合有り

※申し込みの必要はありませんが、都合により中止となる場合があります。事前にお問い合わせください。

▶問い合わせ 高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線338)

「うえたん号」の運行スケジュールが変わりました

10月20日(月)から、移動販売車「うえたん号」が新たなルートで運行を開始しました。

「うえたん号」は、ウエルシア薬局株式会社との連携協定に基づき、地域の買い物課題の解決や世代を超えた交流機会の創出を目的として運行しています。どなたでも、どの販売場所でも購入可能です。ぜひご利用ください。

<変更後の運行スケジュール>

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
【星河地区】 小橋団地集会所 10:00～	【荒木地区】 麦の穂 駐車場 10:00～	【南河原地区】 犬塚第二集会所 10:10～	【忍地区】 地域交流棟 オシノテラス 駐車場 10:00～	【忍地区】 矢場会館 10:00～
【持田地区】 介護保険施設 心春 駐車場 10:40～	【荒木地区】 聖徳会 行田園 駐車場 10:20～	【南河原地区】 老人福祉センター南河原荘 つどいの広場みなみかわら 10:30～	【持田地区】 幼児30号公園 (持田3丁目) 10:40～	【長野地区】 長野公民館 10:20～
【星宮地区】 菅間さん宅前 (小敷田) 11:00～	【荒木地区】※祝日は連休 夢知無恥第2作業所 駐車場 10:40～	【南河原地区】 南河原公民館 10:55～	【持田地区】 持田砂原自治会館 11:00～	【長野地区】 ビーハック行田 駐車場 10:45～
【星宮地区】 木村さん宅前 (小敷田) 11:20～	【荒木地区】 見沼中学校東側 消防小屋広場 10:55～	【南河原地区】 特別養護老人ホーム おきな 駐車場 11:15～	【下忍地区】 下忍神社 11:40～	【長野地区】 なかまの家 駐車場 11:05～
【太田地区】 若小玉六本木自治会 集会所 13:40～	【荒木地区】 まきば園 駐車場 11:15～	【北河原地区】 総合福祉会館 やすらぎの里 駐車場 11:50～	【埼玉地区】 かがやき共同作業所 駐車場 13:55～	【佐間地区】※祝日は連休 行田のぞみ園 駐車場 11:40～
【太田地区】 ふあみいゆ東館 駐車場 14:00～	【星河地区】 斎条団地自治会館 11:40～	【須加地区】 老人福祉センター 大堰永寿荘 14:35～	【埼玉地区】 正福寺本堂前 14:20～	【下忍地区】 旧 渡辺商店 14:05～
【太田地区】 真名板薬師堂 14:30～	【荒木地区】 聖徳会プリモカンポ 駐車場 14:05～	【北河原地区】 新田自治会ごみ集積所 15:00～	【埼玉地区】 杉原会館 14:40～	【持田地区】 前谷農村センター(第1金曜) レイズアップ(第2～5金曜) 14:25～
【行田地区】 エクスセル行田中央 15:15～	【荒木地区】 荒木八王子集会所 14:25～	【南河原地区】 在家集会所 15:20～	【埼玉地区】 片原会館 15:00～	【太井地区】 清水町自治会集会所 14:50～
詳しくは市ホーム ページをご確認く ださい  市ホームページ	【須加地区】 特別養護老人ホーム 緑風苑 駐車場 14:45～	【南河原地区】 馬見塚第二集会所 15:45～	【埼玉地区】 白蓮社のぐち 15:20～	【忍地区】 城西子供広場 (きんかぎんか) 15:20～
	【須加地区】 永沼英数教室 西側駐車場 15:15～		「うえたん号」が到着する前や 販売中は音楽でお知らせします 「うえたん号」による 移動販売の様子	商品についてはウエルシア 行田佐間店 ☎564-2151 へお問い合わせください。
	【須加地区】 須加公民館 15:35～			

▶問い合わせ 地域共生社会推進課(内線354)

特別障害者手当・障害児福祉手当を支給します

特別障害者手当

- ▶支給額 月額29,590円
- ▶対象 20歳以上で、身体または知的、精神の重度の障害により、日常生活において常時特別な介護が必要な状態の方
※施設に入所中の方や継続して3カ月を超えて入院している方は受けられません。

障害児福祉手当

- ▶支給額 月額16,100円
- ▶対象 20歳未満で、障害や疾病などにより、日常生活において常時介護が必要な状態の方

※施設に入所中の方や障害を支給事由とする年金を受給している方は受けられません。

▶その他

- ・いずれも申請を受け付けた月の翌月分から支給の対象になります。なお、原則として専用の診断書により、「常時(特別な)介護が必要な状態」に該当するかどうかの審査がありますので、申請しても手当の対象外になる場合があります。
- ・いずれの手当にも所得制限があります。

▶問い合わせ 福祉課障がい福祉担当(内線266)

人事行政の運営状況を公表します

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの人事行政の運営状況(給与公表に係る部分を除く)の概要を公表します。

なお、詳細は市ホームページおよび市政情報コーナーでご確認ください。



市ホームページ

1 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 採用の状況

一般事務職	社会福祉士	土木技術職	電気技術職	消防職	教育職(指導主事)	計
14人	2人	1人	1人	4人	2人	24人

(2) 退職の状況

定年退職	勸奨退職	普通退職	その他(死亡、免職、任期付、復帰等)	計
6人	3人	15人	4人	28人

2 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間の概要(標準的なもの)

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時

(2) 年次有給休暇の取得状況(一般職)

	令和5年	令和6年	対前年増減
平均取得日数	9.9日	8.9日	△1.0日

※期間は各年1月1日から12月31日までの1年間です。

(3) 病気休暇、介護休暇および組合休暇の取得状況

病気休暇	介護休暇	組合休暇
25人	0人	0人

(4) 育児休業等の取得状況

休業の種類	育児休業		育児短時間勤務		部分休業	
	うち新規	うち新規	うち新規	うち新規	うち新規	うち新規
取得者合計	19人	7人	0人	0人	14人	3人
うち女性	16人	4人	0人	0人	14人	3人
男性	3人	3人	0人	0人	0人	0人

※上記以外の休業制度はありません。

(5) 時間外勤務の状況

職員1人当たりの月平均時間外勤務時間数	7.3時間
---------------------	-------

3 職員の分限および懲戒処分の状況

(1) 分限処分の状況

区 分	降任	免職	休職	降給
勤務成績が良くない場合	0人	0人	0人	0人
心身の故障の場合	0人	0人	8人	0人
職に必要な適格性を欠く場合	0人	0人	0人	0人
職制等の改廃等により過員を生じた場合	0人	0人	0人	0人
刑事事件に関し起訴された場合	0人	0人	0人	0人
条例で定める事由による場合	0人	0人	0人	0人

(2) 懲戒処分の状況

区 分	戒告	減給	停職	免職
法令に違反した場合	0人	2人	1人	0人
職務上の義務に違反し又は職務を怠った場合	0人	0人	0人	0人
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合	0人	0人	0人	0人

4 職員の退職管理の状況

令和6年度における定年退職者(課長級以上)の再就職はありません。

5 勤務条件に関する措置の要求の状況

令和6年度における勤務条件に関する措置の要求はありません。

6 不利益処分に関する審査請求の状況

前年度からの継続件数	令和6年度請求件数	完結件数	翌年度継続件数
1件	0件	1件	0件

▶問い合わせ 人事課人事給与担当(内線208)

新入学児童生徒学用品費を入学前に支給します

市内の小・中学校に入学されるお子さんがいる家庭で、経済的に困りの保護者の方に新入学児童生徒学用品費を入学前に支給します。

▶対象 令和8年4月に市内の小・中学校に入学予定のお子さんの保護者で、児童扶養手当を受給している方または生活保護に準ずる程度に生活が困窮されている世帯の方

▶支給額 小学校 57,060円
中学校 63,000円

▶申請方法 行田市就学援助費支給申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要な書類を添えて教育総務課へ提出してください。

※中学校入学予定の小学6年生のうち、すでに就学援助費が支給されている方は申請不要です。



市ホームページ

▶提出期限 12月26日(金)(必着)

▶その他 令和8年2月に支給予定です。

▶問い合わせ 同課総務担当 ☎ 556—8311

交通遺児等に援護金を給付します

埼玉県交通安全対策協議会では、保護者が交通事故により死亡または重い障害を負った県内在住の交通遺児等に援護金を給付しています。

▶対象 県内在住の乳幼児並びに小・中・高等学校および各種学校などに在学する平成19年4月2日以降に生まれた交通遺児等で、次の表に掲げる世帯に属する方

給付対象者の人数	同居世帯の総所得額
1人	2,740,000円以下
2人	3,120,000円以下
3人	3,500,000円以下
4人	3,880,000円以下
5人以上	4,260,000円以下

▶給付額 対象者1人につき10万円

▶給付時期 令和8年5月上旬(4月末までに「給付決定通知書」を送付します)

▶申請期限 令和8年1月30日(金)まで

▶申請方法 市役所(交通政策課)または学校などで配布する申請書類に必要な事項を記入の上、持参または郵送によりみずほ信託銀行浦和支店【持参・郵送】〒330—0063 さいたま市浦和区高砂2—12—10

▶問い合わせ 埼玉県交通安全対策協議会 ☎ 048—825—2011
埼玉県防犯・交通安全課 ☎ 048—830—2955

市職員の給与などを公表します

市職員の給与・職員数について、常に適正化を図っています。このたび、平均給料月額などを表にまとめましたのでお知らせします。



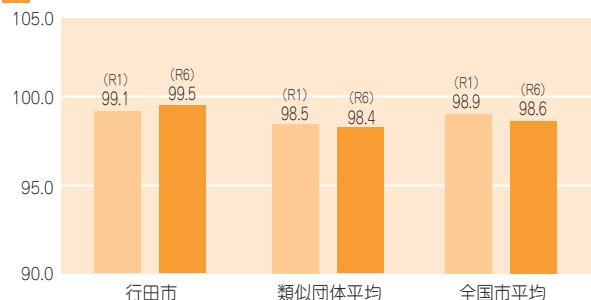
市ホームページ

1 職員給与費の状況

区 分	職員数 A	給 与 費				1人当たり 給与費B/A
		給 料	職員手当	期末勤勉手当	計 B	
令和 7年度	(429人) 529人	千円 2,244,044	千円 562,051	千円 1,089,144	千円 3,895,239	千円 7,363

※職員数および給与費は一般会計当初予算に計上された額であり、水道事業、下水道事業、国民健康保険事業などの特別会計に係るものは含みません。また、職員手当には退職手当を含みません。なお、()は定年前再任用短時間勤務職員(暫定再任用職員)および会計年度任用職員のうち、短時間勤務職員に係る数値の外書きです。

2 ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

※類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

3 職員の初任給の状況(令和7年4月1日現在)

区 分	行田市	埼玉県	国
一 般 大学卒	225,600円	225,600円	220,000円
行政職 高校卒	194,500円	194,500円	188,000円

4 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況

① 一般行政職 (令和6年4月1日現在)

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
行 田 市	42.4歳	323,566円	374,352円
埼 玉 県	41.8歳	319,425円	367,476円
国	42.1歳	323,823円	405,378円
類 似 団 体	41.8歳	316,920円	350,499円

② 技能労務職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
行 田 市	60.5歳	308,833円	329,660円
埼 玉 県	54.9歳	322,835円	358,877円
国	51.2歳	288,144円	330,553円
類 似 団 体	52.0歳	300,573円	314,882円

※一般行政職とは、税務職、医療技術職、看護・保健職、福祉職、消防職、企業職、技能労務職、教育職のいずれの職種にも属さない全ての職員をいいます。

※平均給与月額は平均給料月額に扶養手当、地域手当、住居手当、管理職手当の毎月決まって支給される各手当の総支給額を各職種区分の職員数で割った額を加えたものであり、国家公務員と同じベースで再計算したものです。

▶問い合わせ 人事課人事給与担当(内線208)

秋の火災予防運動

11月9日(日)から15日(土)まで、全国一斉秋季火災予防運動実施期間です。この運動は、火災が発生しやすい時期を迎えるに当たり、火災予防思想の普及を図り、火災の発生を防止し、財産の損失を防ぐことを目的に実施します。

防火標語(2025年度全国統一防火標語)
急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし

住宅防火いのちを守る10のポイント 4つの習慣

- ・寝たばこは絶対にしない、させない。
- ・ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ・こたろを使うときは火のそばを離れない。
- ・コンセントはほこりを清掃し、不要なプラグは抜く。

6つの対策

- ・火災の発生を防ぐために、ストーブやこたろなどは安全装置の付い

た機器を使用する。

- ・火災の早期発見のために住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ・火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは、防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置し、使い方を確認しておく。
- ・お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。

- ・防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

住宅用火災警報器の設置は義務です

消防法により、住宅用火災警報器の設置は義務となっています。住宅火災から逃げ遅れを防ぐため、設置されていない家庭は必ず設置してください。

▶問い合わせ 消防本部予防課 ☎ 550—2121

住宅用火災警報器設置に関するアンケートにご協力ください

消防本部では、住宅用火災警報器の設置率向上に向けたアンケート調査を行います。任意に抽出したご家庭に消防職員が訪問する場合がありますので、ご協力をお願いします。訪問時には必ず立入検査証を提示しますので、ご確認ください。

なお、消防署が特定の業者に依頼して住宅用火災警報器を直接販売することや、部屋に入っただけの確認・点検を行うことは一切ありません。悪質な訪問販売なども報告されていますので、ご注意ください。

▶問い合わせ 消防本部予防課 ☎ 550—2121



～公平な税負担を確保するために～ 滞納整理を強化しています

市では、皆さんからお預りしている税金により、快適で住み良いまちづくりを行っています。税金は、皆さんの生活に欠かすことのできない行政サービスを推進するための大切な財源です。

税金は納期限内に納めていただくことが原則です。本市では多くの方が早期に納付しています(令和6年度現年課税分納税率99.39%)。納期限内に納付しないで滞納になると、「うっかり」の悪意のない納め忘れの場合でも、法律に基づき差押えという滞納処分を受けることがあります。

**督促状発送後、10日を経過した日までに完納しないときは、
「滞納者の財産を差し押さえなければならない」と法律で規定されています。**

滞納処分の流れ

◎督促状・催告書の発送



納期限までに納付がない場合に発送

◎財産調査



納期限までに納付がない場合には、勤務先、金融機関、生命保険会社、取引先、日本年金機構などに財産調査を実施

◎差押え



財産の差押え

◎取り立て・公売

差し押さえた財産の強制的な取り立てや公売をして金銭に換え、滞納している税金に充当

納税相談はお早めに

病気や失業などのやむを得ない事情により納付が困難な方は、早期にご相談ください。

市役所の開庁時間内に来庁できない方のために、次のとおり納税相談窓口を開設していますので、ご利用ください。

休日・夜間窓口

- 休日：毎週日曜日午前8時30分～正午
※年末年始を除く
- 夜間：毎週火曜日の午後5時15分～7時
※祝日および年末年始を除く
- 場所：収納課(11番窓口)

口座振替をご利用ください

市税は口座振替で納付できます。

安心・確実・便利な口座振替をぜひご利用ください。市内金融機関または市役所で申し込みできます。

※収納課での申し込み手続きは、キャッシュカードでもできます。

コンビニ・スマートフォン決済アプリで納付できます

市税はコンビニエンスストアやスマートフォン決済アプリで納付できます。休日・夜間、時間を問わずに納付できますので、ぜひご利用ください。

なお、納期限を過ぎた納付書など、取り扱いができない場合があります。ご注意ください。

電話での納付確認を実施中

市税の未納がある方に「行田市納税コールセンター」から、電話での納付の確認と納付の呼び掛けを行っています。

SMSによる市税納付のお知らせ

市税の未納がある方に、携帯電話やスマートフォンのSMS(ショートメッセージサービス)によるお知らせを行っています。受信した方はメッセージに記載している連絡先にご連絡ください。

なお、メッセージの送信元表示名は次のとおりです。

NTT docomo：0485561111

KDDI au：0485561111

SoftBank：243056

Rakuten：0485561111

LINEを活用して納め忘れを予防しましょう



市税などの納期限のお知らせ受信設定



期限内の市税などの納付書の再発行依頼(令和7年度のみ)



市税などの口座振替依頼書郵送依頼

▶問い合わせ 同課(内線236・237)

スマートフォンでいつでもどこでもe-Taxで確定申告

マイナンバーカードを利用したスマートフォンでの確定申告なら、いつでもどこでも申告できます。相談会場の混雑を避けて自宅で申告してみませんか。

▶メリット

- ・マイナンバーカード利用で書かずに確定申告
- ・マイナポータル連携で自動入力

▶問い合わせ 行田税務署個人課税第一部門 ☎556—2123

事業を営んでいる方へ 償却資産の申告が必要です

令和8年1月1日現在、市内に事業用資産を所有している方または貸し付けている方は、税務署への申告とは別に市に対しても償却資産の申告をする必要があります。また、事務所や店舗を借りて事業をしている方(テナント)は、自分の費用で施工した内装、造作、建築設備などを償却資産として申告してください。資産に増減がない方、廃業、解散、他市町村への転出、支店の閉鎖などにより資産が無くなった方も、必ず申告をお願いします。

受付期間の後半は窓口が混雑しますので、早めに申告するようご協力をお願いします。

▶**申告が必要な方** 法人や個人で、工場、商店、飲食店、美容室、事務所、農業などを経営している方、アパートや駐車場などを貸し付けている方

▶**申告の対象になるもの** 事業のために用いることができる構築物、機械、器具・備品などで、耐用年数が1年以上で1品当たりの取得価額が原則10万円以上のもの

【償却資産の申告対象になるものの例】

アスファルト舗装、照明設備、看板、机・応接セット、レジスター、陳列ケース、厨房設備、乾燥機、受変電設備、動力運搬機、太陽光発電設備、先端設備等導入計画の認定を受けているものなど(詳しくは市ホームページをご確認ください)

※自動車税・軽自動車税の対象になるものや、家屋として固定資産税の対象になるものは、償却資産の対象になりませんので、ご注意ください。

▶**申告書受付期間** 令和8年1月5日(月)～2月2日(月)

▶**その他** 令和7年度分の申告をしている方には、12月に案内を送ります。なお、新規に事業を開始した方は、税務課までご連絡いただくか、市ホームページから申告書をダウンロードして申告してください。

▶**申告先・問い合わせ** 同課資産税担当
(内線233・234)



市ホームページ

11月は標準営業約款普及登録促進月間です

標準営業約款制度は、法律で定められた消費者(利用者)擁護に資するための制度です。

厚生労働大臣認可の約款に従って営業することを登録した、理容店、美容店、クリーニング店、めん類飲食店、一般飲食店では店頭にSマークを掲げています。

登録店は、安心・安全・衛生を約束する信頼できるお店です。また、万一の場合は事故賠償基準に基づいた補償も受けられますので、お店選びの目安としてご利用ください。

▶**問い合わせ** 公益財団法人埼玉県生活衛生営業指導センター
☎048-863-1873



厚生労働大臣
認可

固定資産税に関する土地の実地調査 を行っています

市では現在、地方税法に規定されている実地調査を行っています。市内の土地の利用状況について、「固定資産評価補助員証」を携帯した職員が2人1組で調査しています。ご理解とご協力をお願いします。

なお、土地の利用状況を変更した場合は、税務課までご連絡ください。その後、職員が実地調査を行います。

▶変更例

- ・農地から駐車場や資材置場などに変えたとき
- ・土地に太陽光発電設備を設置したとき
- ・建物を壊して更地にしたとき

▶**問い合わせ** 同課資産税担当(内線233)

令和7年分青色決算等説明会を 開催します

青色決算書などの作成方法や作成に当たっての注意点などについて、次のとおり説明会を開催します。

営業・不動産所得を有する方

▶**日時** 12月9日(火)午前10時～正午

▶**場所** 行田税務署2階会議室

消費税課税事業者など

▶**日時** 12月9日(火)午後2時～4時

▶**場所** 行田税務署2階会議室

農業所得を有する方

▶**日時** 12月4日(休)午後2時～4時

▶**場所** ほくさい農業協同組合本店3階大会議室(羽生市東7-15-3)

いずれも

▶**その他** 申し込み不要。白色申告の方も出席可。各決算説明会ではインボイス制度についての説明も行います。

▶**問い合わせ** 行田税務署個人課税第一部門 ☎556-2123

納期のお知らせ(11月分)

納付書や口座振替で納めていただく方(普通徴収)

固定資産税・都市計画税・・・・・・・・・・4期

国民健康保険税・・・・・・・・・・5期

介護保険料・・・・・・・・・・5期

後期高齢者医療保険料・・・・・・・・・・5期

納期限 12月1日(月)

・市税などの納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。

・納付の相談は随時窓口で実施しています。

▶**問い合わせ** 収納課(内線236・237)

教育文化センター「みらい」の文化ホールを休館します

教育文化センター「みらい」の文化ホールは、LED化工事のため、次の期間休館します。

施設をご利用の皆さんには、大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▶休館期間 11月4日(火)～令和8年1月31日(土)

▶問い合わせ 中央公民館 ☎556—2649

埼玉県最低賃金の改正のお知らせ

令和7年11月1日から埼玉県最低賃金が時間額1,141円となります。この金額は埼玉県内の事業場で働く全ての労働者に適用されます。

▶問い合わせ 埼玉労働局労働基準部賃金室 ☎048—600—6205

郷土博物館を休館します

郷土博物館は、館内工事のため、次の期間休館します。

「御城印」「続日本100名城スタンプ」「マンホールカード」をご希望の方は「観光物産館ぶらっと行田♪」をご利用ください。

来館を予定していた皆さんには、大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▶休館期間 12月1日(月)～令和8年1月3日(土)

▶問い合わせ 郷土博物館 ☎554—5911

11月は「いじめ撲滅強調月間」です

いじめは重大な人権侵害であり決して許されることではありません。埼玉県では11月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず相談・通報してください。

彩の国 よりそみんなの電話・メール教育相談 (埼玉県立総合教育センター)

▶相談日時 24時間365日

▶相談内容 いじめ、不登校、学校生活

▶連絡先 【18歳以下の子ども用】

なやみせゼロ ハロー さいのくに
#7300または0120—86—3192

【保護者用】048—556—0874

【Eメール相談】soudan@spec.ed.jp

※Eメール相談の返信は平日午前9時～午後5時に行います。

※学校や教職員に対する苦情などについて、直接指導や調査などを行うことはできません。



社会福祉法人 埼玉いのちの電話

▶相談日時 24時間365日

▶相談内容 どんなことでも

▶連絡先 048—645—4343

【インターネット相談】埼玉いのちの電話ホームページからアクセス



特定非営利活動法人 さいたまチャイルドライン

▶相談時間 午後4時～9時

▶相談内容 どんなことでも

▶連絡先 【18歳以下の子ども専用】

0120—99—7777 【オンラインチャット】

<https://childline.or.jp/> (日曜日を除く午後4時～9時)



いじめ通報窓口(埼玉県教育委員会)

「いじめ」についての情報提供を受ける専用窓口です。

※相談に対する返信は行いません。

※通報された情報は学校に提供します。

学校は送信者が分からないように調査・対応します。



埼玉県警察少年サポートセンター

▶相談時間 月～金曜日午前8時30分～午後4時15分(祝日、年末年始を除く)

▶相談内容 非行やいじめ、犯罪被害などの少年問題に関する心理面の相談

▶連絡先 【少年用・ヤングテレホンコーナー】048—861—1152 【保護者等用】048—865—4152



子どもスマイルネット(埼玉県子ども安全課)

▶相談日時 毎日(祝日・年末年始を除く)午前10時30分～午後6時

▶相談内容 いじめなど子どもに関するあらゆる相談

▶連絡先 048—822—7007



こころの健康相談統一ダイヤル

▶相談時間 24時間365日

▶相談内容 こころの健康の相談

▶連絡先 おこなおう まろうよ こころ
0570—064—556

埼玉県こころの電話(埼玉県立精神保健福祉センター)

▶相談時間 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)午前9時～午後5時

▶相談内容 こころの健康の相談

▶連絡先 048—723—1447

埼玉県SNS相談 こころのサポート@埼玉

▶相談時間 午後7時～10時30分

▶相談内容 こころに関する相談

▶連絡先 【LINE】LINEID: @kokosai



こどもの人権110番(さいたま地方方法務局)

▶相談時間 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)午前8時30分～午後5時15分

▶相談内容 こどもの人権

▶連絡先 0120—007—110【こどもの人権SOS—Eメール】https://www.jinken.go.jp/goriyouannai_ch/

▶問い合わせ 埼玉県県民生活部青少年課健全育成支援担当 ☎048—830—2907

地域の農業の維持、発展のための「地域計画」に係る意見交換会を開催します

「地域計画」は、地域の農業を維持するため、耕作者や農地所有者が話し合い、将来の農地利用を考え、作り上げていく計画です。

このたび、3月に策定した地域計画について、皆さんの意向などを確認しながら農地の集積、集約化などに向けた見直しをするための意見交換会を開催します。

▶区域ごとの開催日時および会場

回	対象区域	日時	会場
1	忍、佐間、谷郷、小敷田、中里、皿尾、上池守、下池守、和田	11月4日(火) 午後2時～	星宮公民館
2	持田、太井、前谷、下忍、堤根、樋上	11月6日(木) 午後6時～	中央公民館 (第1学習室)
3	小見、白川戸、荒木、下須戸	11月11日(火) 午後6時～	荒木公民館
4	斎条、下中条、須加	11月13日(木) 午後6時～	須加公民館
5	北河原、酒巻、南河原、犬塚、馬見塚、中江袋	11月18日(火) 午後2時～	南河原公民館
6	渡柳、利田、埼玉、野	12月16日(火) 午後2時～	埼玉公民館
7	長野、小針、若小玉、藤間、真名板、関根	12月18日(木) 午後4時～	太田公民館

▶対象農地 農業振興地域農用地(青青)区域内の農地(その他区域内の農地は対象外)

▶対象 認定農業者、認定新規就農者、地権者他

▶その他 事前申し込みは不要です。直接会場にお越しください。詳しくは市ホームページをご確認ください。

▶問い合わせ 農政課農業振興担当 ☎580—3013



市ホームページ

行田市子ども未来審議会の委員を募集します

市では、子ども・子育て支援や児童福祉についての意見を聞く場として、行田市子ども未来審議会を設置しています。

このたび、委員の任期満了に伴い、広く市民の皆さんの意見を反映させるため公募委員を募集します。

▶応募資格 次の全ての要件を満たす方

- ・市内在住または在勤の満18歳以上の方
- ・子ども・子育てや児童福祉に関心をお持ちの方
- ・平日昼間の会議(年2～3回程度)に出席できる方
- ・本市の他の審議会などの委員になっていない方
- ・市職員および市議会議員でない方

▶募集人数 2人

▶任期 委嘱の日から2年

▶応募方法 住所、氏名、年齢、性別、電話番号、勤務先、「子ども・子育て支援や児童福祉」についての考え(800字程度)を記入した書類(様式自由)を12月1日(月)(必着)までに持参、郵送またはEメールにより提出してください。

【持参・郵送】〒361—8601 行田市本丸2—5 行田市子ども未来課

【Eメール】kodomo@city.gyoda.lg.jp

▶選考方法 書類審査の上決定し、結果は全員に通知します。

▶その他 提出書類は返却しません。なお、提出書類は委員の選考以外には使用しません。

▶問い合わせ 同課子ども・子育て担当(内線293)

子どもたちによる“平和なまち”絵画展2025

市内小学校を通じて募集した「平和なまち」をテーマに描いた全227点の作品を展示します。

▶日時 11月27日(木)～12月9日(火)午前9時～午後9時30分※コミュニティセンターみずしろの休館日を除く

▶場所 コミュニティセンターみずしろ1階ギャラリー

▶問い合わせ 地域活動推進課協働推進担当(内線252)

令和7年度中央公民館実用講座の受講生を募集します

回	講座名	日時	場所	内容	講師	定員	持ち物
①	親子でうどん作り講座	12月6日(土) 午前9時～午後1時	忍・行田公民館調理実習室	食育体験として、親子で一緒にうどんを作り、楽しく学びます。	成田幸夫さん	10組 (1家族3人まで)	・食品保存容器 ・空のペットボトル(500ml程度) ・三角巾・エプロン・タオル
②	水生生物カードゲームで深める川の環境学習	12月20日(土) 午前10時～11時	中央公民館第2学習室	カードゲームを用いて川の生き物の名前などを覚えて、川を守る行動などを学びます。	埼玉県環境科学国際センター職員	30人	筆記用具

▶対象 ①市内小学生(1～6年生)、②市内小学生(4年生以上)※保護者同伴可

▶参加費 ①1家族1,200円、②無料

▶申し込み 11月1日(土)午前9時から直接、電話、市公式LINEのいずれかの方法により中央公民館

▶問い合わせ 同館 ☎556—2649



親子でうどん作り講座



水生生物カードゲームで深める川の環境学習

スマートフォン講習会

初心者でも安心してスマホの活用方法を学べる講習会です。実際に体験しながら一緒に学びませんか。

▶期 日 11月～令和8年1月
 <11・12月の開催スケジュール>

回	期 日	内 容	申込期限
1	11月28日(金)	基本操作とLINE 救急受診アプリの使い方	11月21日(金)
2	12月9日(火)	基本操作とLINE 防災とハザードマップ	12月2日(火)

- ▶場 所 太井公民館
 ▶時 間 午前10時15分～午後0時30分
 ▶定 員 各講座10人
 ▶受 講 料 無料
 ▶持 ち 物 普段お使いのスマートフォン※スマートフォンをお持ちでない方には貸し出しますので、申し込み時にお申し出ください。
 ▶そ の 他 12月中旬以降も順次開催します。スケジュールは市報ぎょうだ、市ホームページまたは各公民館に配架するチラシでご確認ください。
 ▶申し込み 電話で太井公民館 ☎ 553-0766 (月曜日、祝日は休館)
 ▶問い合わせ 情報政策課 (内線 331)

忍城のパープルライトアップ

毎年11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」週間です。期間中、女性に対する暴力根絶運動のシンボルであるパープルリボンにちなみ、忍城を紫色にライトアップします。

この機会に皆さんもドメスティック・バイオレンスについて考えてみましょう。女性に対する暴力をなくす運動の詳細は、内閣府男女共同参画局のホームページをご確認ください。

▶日 時 11月12日(火)～25日(火)午後5時～10時(予定)
 ▶問い合わせ VIVAぎょうだ ☎ 556-9301

行田酉の市

- ▶日 時 12月6日(土)午後3時～9時(交通規制は午後3時～9時30分)
 ▶場 所 愛宕神社(行田24-21)周辺
 ▶内 容 参拝、札納所、熊手、札、当日限定御朱印、カレンダーなどの販売(数量限定)
 ▶主 催 酉の市実行委員会
 ▶そ の 他 会場および会場周辺での無人飛行物体(ドローンなど)の使用を禁止します。
 ▶問い合わせ 商工観光課観光担当(内線5407)



▼問い合わせ
 9530 環境課 ☎ 5561

さしあげます

▷二段ベッド ▷学習机 ▷ソファ(二人掛け) ▷ソファ(三人掛け) ▷タンス ▷テーブル ▷本棚 ▷チャイルドシート
 ▷ベビーバギー ▷かめ(陶器) ▷漬物のたる ▷電気ポット
 ▷コーヒーメーカー ▷子ども用自転車

ゆずってください

▷温冷風機 ▷車椅子(自走式) ▷DVDプレーヤー ▷くけ台(和裁用) ▷工業用マシン ▷ブラウン管テレビ ▷ソファ(二人掛け)

不用品情報(無料)

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制となりますので、紹介後は、本人同士で話し合いの上、無償で品物の受け渡しを行ってください。
 なお、登録期間は3カ月です。

埼玉県芸術文化祭 2025 地域文化事業

行田市・南河原村合併 20周年記念 第77回行田市文化祭ステージ発表会を開催します

▶日時 11月23日(日)午後1時開演(午後0時30分開場)

▶場所 産業文化会館ホール

▶入場料 無料

▶プログラム

予定時間	参加団体	出演グループ	主な演奏曲
午後1時05分～	行田市合唱連盟	女声合唱団萌音	・この道 ・無縁坂 など
		行田男声合唱団	・紅葉 ・帰れソレントへ など
午後1時55分～	特別プログラム	在家ささら保存会	河原神社夏祭り奉納演舞
午後2時20分～	行田演奏家連盟	行田音楽家協会	・幻想即興曲 ・枯葉 ・秋のメドレー など
午後3時15分～	行田吹奏楽連盟	行田市民吹奏楽団 行田うきしろ吹奏楽団	・スーパーマリオブラザーズ ・ディズニーヴィランズ・メドレー ・運動会メドレー など

▶主催 埼玉県、埼玉県教育委員会、行田市、行田市教育委員会、行田市文化団体連合会、埼玉県芸術文化祭実行委員会、(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

▶主管 埼玉県芸術文化祭行田市実行委員会

▶問い合わせ 埼玉県芸術文化祭行田市実行委員会事務局(生涯学習課内) ☎556—8319

各種相談 (11月15日～12月14日)

相談	場所	期 日	時 間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	11月25日(火) ※予約は11月4日(火)から	午前9時30分～正午	地域活動推進課 (内線252)
		12月11日(木) ※予約は11月17日(月)から	午後1時30分～4時	
行政機関に対する 意見・要望	産業文化会館 2階会議室	11月17日(月)	午後1時30分～3時30分	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	消費生活センター (内線495)
結婚相談	コミュニティ センターみずしろ	12月14日(日)	午前10時～正午	行田結婚支援センタ ー☎090—3131— 8356
不動産	庁舎西側車庫上北 会議室	11月19日(水)	午前9時～11時30分	公益社団法人埼玉県宅 地建物取引業協会北埼 支部☎562—5900
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	12月10日(水)	午後1時～5時	埼玉県行政書士会埼玉 支部☎564—0104
夫婦関係・DVなど (予約制) ※女性相談員対応	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談 も受け付けます。	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556—9301
人権	産業文化会館	12月10日(水)	午前10時～正午 午後1時～3時	人権・男女共同参画 推進課(内線221)
税務(予約制)	関東信越税理 士会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付け は毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の 午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554—1411
夜間の納付相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)	午後5時15分～7時	収納課(内線236・237)
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	11月18日(火)、12月2日(火)	午後5時15分～7時	水道課☎553—0131

※一部の相談についてはメールでの問い合わせもできます。詳しくは、市ホームページをご確認ください。



子どもの健康

赤ちゃんクラス(申し込み不要)

日 時 11月14日(金)午前9時30分～11時
内 容 お子さんの体重測定や育児相談
対 象 4カ月未満のお子さんとその保護者

離乳食(初期)教室(要申し込み)

日 時 11月18日(火)午前10時30分～11時30分
(午前10時15分から受け付け)
対 象 4～6カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

離乳食(後期)教室(要申し込み)

日 時 11月19日(水)午前10時30分～11時30分
(午前10時15分から受け付け)
対 象 9～11カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

乳幼児相談(要申し込み)

日 時 11月21日(金)午前9時30分～11時30分
対 象 就学前のお子さんとその保護者

乳幼児健診など

4カ月児健診は、赤ちゃん訪問時にお知らせします。離乳食(初期)教室、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診については、対象者に通知します。転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方はこども家庭センターにご連絡ください。

問い合わせ 同センター ☎ 579-8033

おとなの健康

健康相談(要申し込み)

日 時 11月28日(金)
※時間は申し込みの際にお知らせします。
場 所 産業文化会館2A会議室
内 容 保健師、管理栄養士、歯科衛生士による食事、生活習慣、口の健康などについての相談
問い合わせ 健康課(内線361～364)

狂犬病予防注射はお済みですか

狂犬病予防法では、犬の所有者は、その犬に年1回狂犬病予防注射を接種させ、接種済票(黄色)を付けておくことが義務付けられています。令和7年度の狂犬病予防注射がまだお済みでない場合は、早めに動物病院で接種してください。接種後、市の注射済票の交付を受けていない場合は、動物病院が発行する接種済証を健康課に提出してください。注射済票交付手数料は550円です。

犬が死亡したときや、新たに犬を飼った場合、犬の住所や飼い主などが変わった場合も届け出が必要です。注射済票の交付申請および犬の死亡届は、市公式LINEから申請することができます。

▶問い合わせ 健康課(内線363)



市公式LINE

みんなの保健室

子どもの健康についての問い合わせ
こども家庭センター(保健センター内)
長野2-3-17 TEL: 579-8033

おとなの健康についての問い合わせ
健康課(市役所4番窓口)
本丸2-5 TEL: 556-1111
(内線361～364)

休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期 日	医療機関名	電話番号
11月16日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
11月23日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
11月24日(月)	壮幸会行田総合病院	552-1111
11月30日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
12月7日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
12月14日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせてください。

在宅医療窓口

「病気があるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき

・行田市在宅医療・介護連携支援センター

☎ 553-2003

・相談時間 午前9時～午後5時

※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき

・在宅歯科医療推進窓口 ☎ 080-1391-8020

・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く) ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

#7119(365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。また、埼玉県では、「埼玉県AI救急相談」を実施しています。
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/aikyukyu.html>

ご存知ですか プレコンセプションケア

「プレコンセプションケア」とは

プレコンセプションケアとは、妊娠する・しない、年齢、性別にかかわらず、健康や将来のライフプランを考えていくものです。

健康で充実した生活のため、若いうちから性や健康に関する正しい知識を身に着け、ライフプランを考えることが大切です。将来の自分のために、今からプレコンセプションケアに取り組みましょう。詳しくは、埼玉県ホームページをご確認ください。



埼玉県
ホームページ

「プレコンセプションケア相談センター埼玉ぶれたま」にご相談ください

プレコンセプションケア相談センター埼玉ぶれたまでは、中高生などの思春期の方の性や体の悩み・不安について相談を受け付けています。

「生理痛が辛い」「中学生になり見た目の変化や体の変化に戸惑っている」「見た目が気になるので痩せないといけない」「避妊できていたか心配」「性感染症かも」など、性や健康のことで悩んでいませんか。ぶれたまでは、性別問わず、思春期の体や心の悩みに助産師がお答えします。

- ▶相談窓口 プレコンセプションケア相談センター埼玉ぶれたま ☎048—799—3613
- ▶相談時間 月・金曜日午前10時～午後3時、第1～4土曜日午前11時～午後3時または午後4時～7時
- ▶問い合わせ 埼玉県健康長寿課 ☎048—830—3561



相談センター
埼玉ぶれたま

ノロウイルスの食中毒に 注意しましょう

冬はノロウイルスや感染性胃腸炎が流行する季節です。ノロウイルスは感染力が強く、子どもや高齢者、免疫力が低下した人などは症状が重症化することもあるため、特に注意が必要です。

また、症状が治まっても、2週間以上便の中にウイルスを排出するため、ノロウイルスに感染している人が調理をすると、食品を食べる人に二次感染してしまいます。

食事前、トイレ後、調理前後はせっけんでよく手を洗いましょう。二度洗いが効果的です。おう吐物で汚れた衣類などは塩素系の消毒薬や熱水で消毒し、二次感染を防ぎましょう。

- ▶問い合わせ 加須保健所生活衛生・薬事担当 ☎0480—61—1216

麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動 を実施しています

10月1日から11月30日まで、麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動を実施しています。

麻薬・覚醒剤・大麻・危険ドラッグなどの薬物乱用は、自分の健康を害するだけでなく、家族や周りの人にも大きな影響を与えます。覚醒剤や大麻などの薬物の誘いは、はっきり断りましょう。

薬物でお困りの方は一人で悩まず相談しましょう。

- ▶問い合わせ 加須保健所 ☎0480—61—1216 または 埼玉県薬務課 ☎048—830—3633

幼児健康診査事業に従事する 保健師・看護師を募集します

- ▶勤務日 令和8年3月31日までの月～金曜日で幼児健康診査事業の実施日※以後契約更新の場合あり
- ▶勤務時間 午前8時40分～11時50分または午後0時50分～4時
- ▶勤務場所 こども家庭センター（行田市保健センター 長野2—3—17）
- ▶応募資格 保健師資格または看護師資格をお持ちの方
- ▶報酬 【保健師】1回7,000円
【看護師】1回6,000円
- ▶その他 書類選考の上、面談の日程を連絡します。
- ▶申し込み 市販の履歴書（写真貼付）に必要事項を記入の上、11月28日（金）までにこども家庭センターに持参してください。
- ▶問い合わせ 同センター ☎579—8033

保健師・看護師
を募集します



旧優生保護法に基づく 優生手術を受けた方へ

旧優生保護法に基づく優生手術を受けた方に国から補償金などが支給されます。

- ▶問い合わせ 埼玉県旧優生保護法補償金等受付・相談窓口（埼玉県健康長寿課） ☎048—831—2777（午前9時～午後5時）※土・日曜日、祝日を除く 【FAX】048—830—4804

来て! 見て!

図書館

と しょ かん

開館時間

午前9時～午後7時

休館日

11月4日(火)・10日(月)・17日(月)・
25日(火)、
12月1日(月)・2日(火)・8日(月)

※休館日の図書の返却はブックポストをご利用ください。

●図書館●

佐間3-24-7(「みらい」内)

TEL:556-4227

FAX:555-3770



令和7年度 読み聞かせボランティア養成講座(基本編)

読み聞かせについての基本的な技術や知識を学ぶ講座です。

- ▶日 時 12月7日(日)・14日(日)・21日(日)いずれも午前10時～正午
- ▶場 所 中央公民館第2学習室
- ▶講 師 小野寺りり子さん(おはなしボランティア指導者)
- ▶対 象 次の全てに該当する方
・ボランティア活動を希望する方 ・3日間の講座に参加可能な方
- ▶定 員 10人程度(先着順)
- ▶申し込み 11月5日(水)～19日(水)に電子申請・届出サービス、直接、電話のいずれかの方法で図書館



電子申請・届出サービス

第10回 図書館まつり

体験講座や朗読会などのイベントやキッチンカーが出店します。

- ▶日 時 11月16日(日)午前10時～午後4時
- ▶場 所 図書館(中央公民館で一部実施)



図書館ホームページ

ゆざわひろゆきの絵本作家プチ体験講座

市内在住の絵本作家ゆざわひろゆきさんと一緒に絵本作家の仕事を体験します。

- ▶日 時 11月16日(日)午前10時～正午
- ▶場 所 中央公民館第3学習室
- ▶対 象 小学生以上(親子参加可)
- ▶定 員 20人(先着順)
- ▶持 ち 物 色えんぴつ
- ▶申し込み 11月14日(金)までに市公式LINE、電話、直接のいずれかの方法で図書館



市公式LINE

第23回 大人のための朗読会

小説や絵本などの多様なジャンルの作品を皆さんにお届けする朗読会を開催します。

- ▶日 時 11月16日(日)午後1時30分～3時50分(午後1時開場)
- ▶場 所 中央公民館第1学習室
- ▶内 容 「チリンのすず」や「朝顔」など計9作品を朗読します。

行田歴史系 380

武家の年中行事と魚

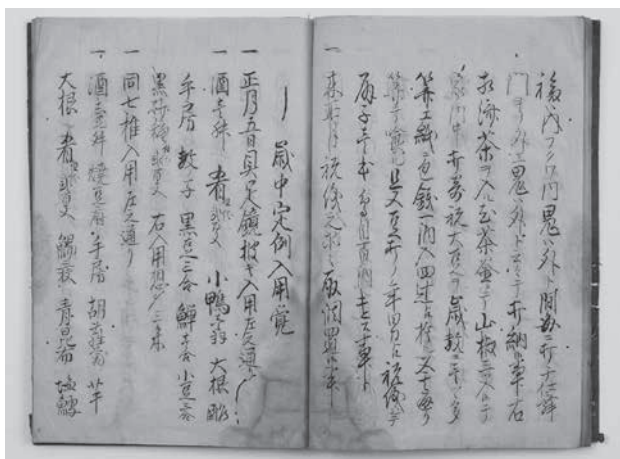
今回は、郷土博物館で開催中の第38回企画展「魚食のグルメ」で展示中の資料「当歳中行司」を紹介いたします。この資料は、忍藩士伊藤家で行われていた年中行事について、行事の手順や必要な品物、掛かる費用などを記録した古文書です。正月や三月の節句(ひな祭り)など現代にも残る行事が多く記されている一方、藩の蔵から俸禄を手形で渡される「御物成頂戴」といった武家ならではの行事もみえます。江戸時代の武士にとって、年中行事を滞りなく行うことは家の格式を保つ

ために大変重要でした。伊藤家は忍藩の用人を務め、天保8(1837)年時点で388石の知行を得ていた上級家臣であり、資料からは行事に応じた膳や祝儀をその都度用意するなど、手間を掛けていたことが読み取れます。

資料の後半では、各行事で必要な品物がリストになっています。魚に注目して見ると、年始の祝儀として用意されたものが特に多く、サンマの干物や塩鰯、鯖、塩鰯、塩引鮭など干物や塩漬の魚が並びます。当時、日持ちする干物や塩漬の魚は武家の贈答品としてよく用いられた。また、正月に必要な品物の中に塩鰯が挙げられていますが、これは江戸の文化に影響を受けたものと考えられます。江戸時代後期、壺抜き(腹を裂かず)に内臓を取り出すことした塩鰯が蝦夷地から江戸へ大量に送られ、正月の縁起物として重宝されるようになりまし

た。特に武家からは、腹を裂いていない「切腹していない魚」ということで喜ばれたそうです。縁起を担ぐ江戸の習俗が、忍城下にも届いていたことがうかがえます。

当歳中行司(郷土博物館蔵伊藤家文書)



第38回企画展「魚食のグルメ」は、11月24日(月)まで開催しています。
(郷土博物館 岡本夏実)



10/11
SAT

行田花手水タウン特別企画2025&ヨイチル



忍城址や行田八幡神社を中心に開催した花手水タウン特別企画では新たに忍城址内で幻想的な雲海の演出が行われた他、ヴェールカフェに群馬県太田市の月見の湯を使用した花手水足湯も登場。時折雨が降り肌寒さを感じる中、訪れた人は足湯に浸かりながら会話を楽しんでいた。

また、産業文化会館南側芝生広場で同日開催された「ヨイチル〜 Gyoda Local Night Market 〜」では市内外のフードや雑貨など約20店舗が集結し、多くの方で賑わいました。



9/27
SAT

行田タワー屋上ツアー

古代蓮の里行田タワー展望室屋上に設置された「特設見晴らし台」から田んぼアートを楽しめる屋上ツアーが7月から10月にかけて行われました。

ツアーに応募した参加者たちは、田んぼアートを一望できる特等席で作品の大きさに感嘆の声を上げたり、写真を撮ったりしていました。ガラス越しではなく、直接田んぼアートを望むことでその雄大さに感動し、興奮した様子でした。



9/27
SAT

第8回

ぎょうだ郷土かるた大会

行田グリーンアリーナサブアリーナで、ぎょうだ郷土かるた大会が行われました。この大会では絵札に行田の自然や歴史、文化などが描かれた『ぎょうだ郷土かるた一改訂版一』が使用され、当日は39人の小学生がトーナメント戦に臨みました。

子どもたちは読み札が読まれると勢いよく絵札に手を伸ばし、日頃の練習の成果を発揮していました。残りの絵札が少なくなるとその表情はさらに真剣さを増していました。



9/21
SUN

キッズ&パパ・ママ English Adventure



「キッズ&パパ・ママ English Adventure In みらい」で開催された4講座のうち、「英語で歌おう ディズニーソング!」と「英語であそぼう Let's Play In English!」が行われました。

これらの講座は、子どもたちが英語に慣れ親しむ機会を幼少期から充実させ、英語力を向上するために行われたもの。小学生を対象に中央公民館で行われた「英語で歌おう ディズニーソング!」では、参加した児童らが諏訪桃子さんらの指導を受け、英語の発音に苦慮しながらもアラジンの「ホール・ニュー・ワールド」など4曲を歌いました。

また、図書館児童コーナーで行われた「英語であそぼう Let's Play In English!」では、市内の小・中学校で英語指導助手(ALT)も務めるレガスピ・キャセリン・マナロさんが英語の歌遊びや絵本の読み聞かせをしました。参加した子どもらは英語をまねて歌を歌ったり、大きなジェスチャーで表現したりと五感を使って楽しく英語に触れていました。



9/6
SAT

～救急医療週間イベント～ 古代蓮の里で救急を学ぼう!

古代蓮会館南側広場で、救急医療週間のイベント「古代蓮の里で救急を学ぼう!」が行われました。

このイベントは応急手当の普及啓発と救急車の適正利用の広報を目的に行われたもの。参加者たちは普段あまり見ることのない救急車の車内を見学した他、救急救命士から人形を使いながら心肺蘇生法やAEDの使用方法を教わるなど、真剣なまなざしで体験していました。



10/2
THU

マイ足袋づくり

太田小学校でマイ足袋づくりが行われました。これは行田の伝統的な工芸品である足袋の製造過程を学んでもらおうと、株式会社武蔵野ユニフォームの協力で、実施されたもの。当日は3年1組の23人の児童が参加し、足袋の生地を伸ばして履きやすくするための工程などを体験したり、足袋の生地にオリジナルの絵を描いたりして、行田が誇る足袋文化に触れていました。





ものづくり大学 市民特別公開講座

- ▶日時 11月24日(月)午後1時30分～3時30分(午後1時開場)
- ▶場所 ものづくり大学中央棟C1020大講義室(前谷333)
- ▶内容 【第1部】井坂康志さん(ものづくり大学教養教育センター教授)による「ふるさと・埼玉の魅力～埼玉らしさとは～」と題した講演【第2部】井坂康志さんと行田市SNSアドバイザーのさいばんさんによるクロストーク
- ▶対象 市内在住の方
- ▶定員 200人(先着順)
- ▶共催 行田市、ものづくり大学
- ▶申 11月17日(月)までに二次元コードを読み取り必要事項を入力の上送信するか、氏名、住所、連絡先を記載の上、FAXで同大学【FAX】564—3201
- ▶問 同大学企画広報課 ☎564—3906(月～金曜日午前9時～午後5時)



子育て談話室「たんぽぽ」

- ▶日時 12月1日(月)午前9時50分～11時30分
- ▶場所 総合福祉会館「やすらぎの里」
- ▶内容 お子さんを預けている間にママ同士でおしゃべりをする。
- ▶対象 市内在住で乳幼児を持つ保護者
- ▶定員 親子30組(親のみの参加可)
- ▶参加費 1組100円(保険料含む)
- ▶主催 行田市民生委員・児童委員連合会
- ▶共催 行田市、行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会
- ▶申・問 10月31日(金)～11月28日(金)に二次元コードを読み取り必要事項を入力し送信するか、電話で同協議会 ☎557—5400



ごみゼロ運動

生活環境の美化を図るため、全市民参加の市内一斉清掃(ごみゼロ運動)を行います。

- ▶日時 11月16日(日)午前8時～10時(粗大ごみ処理場受け入れ時間)※予備日23日(日)
- ▶その他 清掃活動の時間は地区により異なります。また、荒天などにより延期または中止する場合は地区衛生協力会長へ連絡します。
- ▶問 環境課 ☎556—9530

市民活動ウィークぎょうだ2025

- ▶日時 11月7日(金)～13日(木)※11月12日(水)を除く
- ▶場所 コミュニティセンターみずしろギャラリーおよび102会議室
- ▶内容 市民活動団体の活動紹介パネル展示、市民活動に関する相談会など
- ▶その他 日替わりで活動体験会やワークショップを開催します。
- ▶問 市民活動サポートセンター ☎598—8616

クリスマスのかざりを作ろう

- ▶日時 11月22日(土)午前10時30分～正午
- ▶場所 児童センター
- ▶内容 まつぼっくりを使ったクリスマスの飾りを作る。
- ▶対象 小学生まで(未就学児は保護者同伴のこと)
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶持ち物 木工用ボンド、はさみ、サインペン
- ▶主催 児童センター
- ▶申・問 11月15日(土)までに二次元コードを読み取り必要事項を入力し送信するか、直接または電話で同センター ☎554—5706



イベント

日本遺産コンサートin牧禎舎 ～日本遺産・足袋蔵のまち行田の歴史に音楽で息吹を～

- ▶日時 12月19日(金)午後5時～カジュアル食事も、午後6時30分～演奏会
- ▶場所 牧禎舎(忍1—4—11)
- ▶内容 クラシックや行田音頭などの楽曲を日本フィルハーモニー交響楽団が演奏。開演前にはお酒と食事を楽しめます。
- ▶定員 50人(先着順)
- ▶費用 2,000円※ワンドリンク(アルコール含む)付き
- ▶主催 株式会社ファイブイズホーム
- ▶共催 行田市日本遺産推進協議会
- ▶申・問 11月10日(月)から行田市電子申請・届出サービスまたは電話で文化財保護課 ☎553—3581



新春行田寄席

- ▶日時 令和8年2月28日(土)午後2時30分開演(午後2時開場)
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶出演 林家たい平、七代目三遊亭円楽、桂宮治、テツandトモ
- ▶入場料 全席指定【前売り】2,700円【当日】3,000円※未就学児入場不可
- ▶チケット取り扱い 11月15日(土)午前9時から産業文化会館で販売※イープラスによる販売は午前10時から
- ▶主催 (公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶その他 チケット購入後の返金はできません。
- ▶問 同館 ☎556—6371

<内容の変更>

市報ぎょうだ10月号27ページの「HISAIZU芸術祭」の中で掲載した内容に変更がありました。

【日時】11月14日(金)午後3時～8時
→11月15日(土)午後2時～7時

広告

冬のグリーン大作戦および キタミソウの観察会

- ▶日時 12月7日(日)午前9時
- ▶集合場所 馬見塚第2集会所(馬見塚913)
- ▶主催 星川の自然とキタミソウを守る会
- ▶その他 ごみ袋と軍手は用意します。長靴などを履き、汚れてもよい服装でご参加ください。
- ▶問い合わせ 同会会長栗原 ☎ 557-0091

令和7年度 第二回埼玉未来大学公開学習

- ▶日時 12月5日(金)午後0時45分～3時30分
- ▶場所 埼玉会館大ホール(さいたま市浦和区高砂3-1-4)
- ▶内容 【第1部】卒業生活動発表【第2部】鴻上尚史さん(作家・演出家)による「コミュニケーションのヒント」と題した講演
- ▶定員 300人(先着順)
- ▶参加費 1,500円
- ▶申し込み・問い合わせ 11月13日(木)までに二次元コードを読み取り必要事項を入力の上、送信するか電話で(公財)いきいき埼玉未来大学担当 ☎ 048-728-2299(日曜日、祝日、休館日を除く午前9時～午後5時)



彩の国さいたま 動物愛護フェスティバル2025

- ▶日時 11月16日(日)午前10時～午後3時
- ▶場所 熊谷スポーツ文化公園(熊谷市上川上300)
- ▶内容 聴導犬の実演、子どものための獣医師体験、動物防災展示、犬とのふれあいなど
- ▶問い合わせ 埼玉県動物指導センター ☎ 536-2465



邦友会 第10回記念コンサート

- ▶日時 11月30日(日)午後1時30分から(午後1時開場)
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶曲目 「北の国から」、「私たちの世界から」他
- ▶指揮 浜田邦夫
- ▶ピアノ 大澤恵子
- ▶出演 ながのフラウエンコール、コーロ・ピアチェーレ、女声合唱団きらめき
- ▶入場料 500円
- ▶後援 行田市、行田市教育委員会、(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶問い合わせ 邦友会実行委員長吉井 ☎ 556-6481

第16回忍町ミステリー・アート

- ▶期間 11月30日(日)まで
- ▶場所 市内協力店舗、市内観光名所
- ▶内容 市内協力店舗や公民館などに配布したミステリーブックを基に市内の店舗や観光名所を巡りながら、アート鑑賞と謎解きを行う。
- ▶参加費 無料
- ▶問い合わせ 忍町アート化作戦実行委員会(NPO法人CILひこうせん) ☎ 555-1100

行田市体操連盟 創立50周年記念演技発表会

- ▶日時 11月29日(土)午後1時開演(正午開場)
- ▶場所 行田グリーンアリーナ
- ▶内容 約340人の行田体操教室の生徒による演技と、約100人の日本体育大学体操部による演技
- ▶持ち物 室内履き
- ▶その他 開場前に入場できません。撮影は一切禁止
- ▶問い合わせ 同連盟事務局若林 ☎ 090-3091-1781

遺跡見学会

- ▶日時 12月14日(日)午前10時～午後2時30分
- ▶場所 宅地遺跡(酒巻1929)
- ▶内容 宅地遺跡の発掘調査の現場や出土品を一般公開する。
- ▶定員 120人(先着順)
- ▶主催 (公財)埼玉県埋蔵文化財調査事業団
- ▶申し込み 二次元コードを読み取り必要事項を入力の上、送信
- ▶問い合わせ 同事業団 ☎ 0493-39-5346



行田市民健康まつり2025

- ▶日時 11月16日(日)午前10時～午後2時
- ▶場所 行田中央総合病院駐車場(富士見町2-17-17)
- ▶内容 医師などによる健康スペシャルトーク、無料健康相談、無料健康チェック(骨密度、血管年齢測定など)、屋台販売(カレー、豚汁、炊き込みご飯など)、パフォーマンスショー、手作りクラフト、バザー、抽選会など
- ▶問い合わせ 同病院加藤 ☎ 553-2000

HAPPY 感謝祭 ～ものづくりの楽しさが広がる～

- ▶日時 11月30日(日)午前10時～午後3時
- ▶場所 牧禎舎(忍1-4-11)
- ▶内容 ミニライト、モザイクタイル、ワイヤークラフトなどの手作り体験
- ▶費用 各体験1回500円～1,500円
- ▶主催 トルコらんぷ工房HAPPY
- ▶申し込み 当日各ブースで受付順
- ▶問い合わせ 岡田 ☎ 090-3177-4839



広告



相談

専門家による なんでも相談会

- ▶日時 12月7日(日)午前10時～正午
- ▶場所 VIVAぎょうだ
- ▶内容 弁護士、司法書士、税理士、社会保険労務士などの専門家が法律関係、税金、年金、労働問題などの相談に応じる。
- ▶問 行田民主商工会 ☎559—3573

募集

金子兜太記念
秩父鉄道の俳句

- ▶募集作品 秩父鉄道や沿線風景などを題材とした俳句
- ▶応募規定 ①秩父鉄道の有人駅に設置している規定の用紙を使用すること②規定の用紙1枚につき3句までとし、一人3枚まで応募可③規定の用紙に必要事項を漏れなく記載すること④応募作品は未発表のものに限る
- ▶応募方法 12月8日(月)(必着)までに秩父鉄道各有人駅に提出するか郵送で秩父鉄道整備促進協議会事務局
【郵送】〒360—8601 熊谷市宮町2—47—1 秩父鉄道整備促進協議会事務局(熊谷市企画課内)
- ▶入賞選考 選者は内野修さん(元NHK学園俳句講座講師、埼玉新聞「埼玉俳壇」選者)。特選3句、入選10句、佳作30句とし、それぞれ賞品を贈呈(入賞句の数が変更になる場合あり)
- ▶発表 令和8年3月ごろに入賞者に通知する他、入賞句を秩父鉄道各駅に掲示予定
- ▶その他 応募作品の著作権は、同協議会に帰属します。
- ▶問 同協議会事務局(熊谷市企画課内) ☎524—1111(内線215)

家族一緒に参加できる
多言語ワークショップ
いっしょに考えたい「教育」とは

- ▶日時 ①11月6日(休)午後5時～7時②11月9日(日)午後3時～4時30分③11月16日(日)午後2時～4時④11月27日(休)午後5時～7時
- ▶場所 ①・③・④は中央公民館、②はZOOM(オンライン)
- ▶内容 多言語を使った歌やゲーム体験、国際交流談など
- ▶定員 各回7組(先着順)
- ▶主催 (一社)言語交流研究所 ヒップファミリークラブ
- ▶後援 行田市、行田市教育委員会
- ▶問・問 二次元コードを読み取り必要事項を入力の上、送信するか電話で秋山 ☎080—5535—7470【Eメール】akiyamajingjing@gmail.com

初心者のための武道・
護身術教室(少林寺拳法)

- ▶期間 11月22日～12月6日の毎週土曜日(全3回)【1部】午後4時～5時【2部】午後7時～8時
- ▶場所 持田公民館ホール、行田グリーンアリーナ柔道場
- ▶内容 武道の技を用いた打撃や掴まれたときの逃げ方と反撃方法を学ぶ他、心を鎮める座禅体験を行う。
- ▶対象 小学生以上(親子参加可)
- ▶定員 各部20人
- ▶持ち物 動きやすい服装
- ▶主催 行田市少林寺拳法連盟
- ▶問 11月20日(休)までに二次元コードを読み取り必要事項を入力の上、送信
- ▶問 向井 ☎050—6881—8364



教室・講座

親子料理講座
「親子でチャレンジ！
防災クッキング講座」

- ▶日時 12月7日(日)午前10時～正午
- ▶場所 VIVAぎょうだ調理室
- ▶内容 耐熱性ポリ袋を使い、災害時に役立つ調理法を学びながらおかずやおやつを作る。
- ▶講師 後藤悦子さん(NPO法人M-plug)
- ▶対象 市内小学生とその保護者
- ▶定員 親子10組(先着順)
- ▶参加費 1組500円(2人分)
- ▶持ち物 米1合、お好みのふりかけ(白米にかける)、エプロン、三角巾、スリッパまたは上履き、手拭きタオル、マスク
- ▶その他 ひととき保育の申し込みは11月28日(金)まで
- ▶問 11月7日(金)午前9時～12月5日(金)までに直接、電話、行田市電子申請・届出サービスのいずれかの方法によりVIVAぎょうだ
- ▶問 VIVAぎょうだ ☎556—9301 ※月曜日(祝日の場合は火曜日)は休館



女性のためのマナーセミナー

- ▶日時 11月15日(土)①午前10時～11時30分②午後2時～3時30分
- ▶場所 コミュニティセンターみずしろ205会議室
- ▶内容 ゼロから学ぶお金の基礎講座
- ▶定員 各回10人(先着順)
- ▶主催 マネーリバティ
- ▶問・問 二次元コードを読み取り必要事項を入力の上送信するか、電話でマネーリバティ 高橋 ☎080—3758—5707



広告

行田税務署の非常勤職員

- ▶ **勤務期間** 令和8年1月19日(月)～3月31日(火)のうち1～3カ月程度(土・日曜日、祝日を除く)
- ▶ **勤務時間** 午前8時50分～午後5時のうち4～5時間30分
- ▶ **勤務内容** スマートフォンおよびパソコンの操作補助、入力作業、受付案内、書類整理など
- ▶ **時給** 1,180円～※給与法改正などにより変更となる場合があります。(一部交通費補助あり)
- ▶ **募集人数** 30人程度(定員になり次第締め切り)
- ▶ **その他** 面接時にスマートフォンおよびパソコン操作の実技試験を行います。
- ▶ **用** 行田税務署へ電話連絡の上、履歴書(写真付き)を持参してください。
- ▶ **問** 同署 ☎556—2121(音声案内2の後4を選択)

スポーツ

市町村対抗ゴルフ選手権大会出場選手選考大会

- ▶ **日時** 令和8年1月15日(休)午前9時ごろ開始(午前8時10分までに受け付け)
- ▶ **場所** 熊谷ゴルフクラブ(熊谷市石原1431)
- ▶ **対象** 行田市ゴルフ協会の入会者※市内在住、在勤、在学(高校生以上)のアマチュアゴルファーで他市町村ゴルフ協会に在籍していない方が入会可
- ▶ **定員** 48人(先着順)
- ▶ **参加費** 2,000円(当日徴収)
- ▶ **用** 12月10日(火)までに電話後、参加申込書兼入会申込書を提出
- ▶ **問** 行田市ゴルフ協会 小巻 ☎090—1731—0613(月～金曜日午後5時30分～7時)

自衛官候補生等

自衛官候補生

- ▶ **受付期間** 年間を通じて受け付け
- ▶ **試験日** 受け付け時にお知らせ
- ▶ **対象** 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の方

一般曹候補生(第3回)

- ▶ **受付期間** 11月21日(金)まで
- ▶ **試験日** 【1次試験】11月29日(土)～12月4日(木)のうち1日【2次試験】令和8年1月6日(火)～13日(火)のうち1日

- ▶ **試験会場** 受け付け時にお知らせ
- ▶ **対象** 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の方

陸上自衛隊高等工科学校

【一般】

- ▶ **受付期間** 令和8年1月15日(休)まで
- ▶ **試験日** 【1次試験】令和8年1月24日(土)・25日(日)のうち1日【2次試験】令和8年2月12日(休)～15日(日)のうち1日

- ▶ **試験会場** 受け付け時にお知らせ
- ▶ **対象** 中学校を卒業(見込み含む)した日本国籍を有する17歳未満の男性

【推薦】

- ▶ **受付期間** 11月28日(金)まで
- ▶ **試験日** 令和8年1月10日(土)～12日(月)のうち1日

- ▶ **試験会場** 受け付け時にお知らせ
- ▶ **対象** 中学校を卒業(見込み含む)した日本国籍を有する17歳未満の男性

- ▶ **その他** 試験期日および試験会場は変更する場合があります。

- ▶ **問** 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所 ☎522—4855



行田市・南河原村合併20周年記念第28回公募行田市美術展作品

- ▶ **日時** 令和8年2月20日(金)～23日(月)午前9時30分～午後4時30分(23日は午後3時30分まで)
- ▶ **場所** 行田グリーンアリーナサブアリーナ
- ▶ **出品資格** 市内および近隣市町村に在住・在勤・在学の15歳以上の方※学生は15～18歳で高校、高専、各種専門学校に在籍する方
- ▶ **部門・規格** ①【絵画・彫塑】〈絵画〉日本画、洋画(油彩・水彩)、版画※8号以上50号以内、額装(展示紐取り付け、ガラス不可、アクリル可)、版画はマット幅を含めて50号以内〈彫塑〉体積100cm×100cm×200cm以内、重量100kg以内、ケースは使用しない②【工芸】〈壁面作品〉横幅200cm以内(展示に必要な紐・棒などの付属品を持参)〈立体作品〉体積100cm×100cm×200cm以内、重量20kg以内③【書】167cm×47cm(半切)以内(縦横自由)または91cm×91cm以内、額装または枠張もしくは軸装(ガラス不可、アクリル可)④【写真】〔一般〕〈単写真〉A3ノビ以上全紙以内〈組写真〉65cm×95cm以内〔学生〕〈単写真〉A4以上A3ノビまで〈組写真〉65cm×95cm以内※一般、学生ともデジタルアート可、ガラス不可、アクリル可
- ▶ **出品料** 1点につき【一般】2,000円【学生】1,000円(同部門の2点目からは半額)
- ▶ **搬出入** 【搬入】2月15日(日)午前10時～午後2時【搬出】2月23日(月)午後3時30分～4時30分
- ▶ **主催** 行田市美術家協会、行田市教育委員会、(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶ **後援** 行田市、行田市文化団体連合会
- ▶ **注意** 作品は未発表のものに限る。
- ▶ **問** 行田市美術展実行委員会事務局(産業文化会館内) ☎556—6371

広告

はじめまして

令和6年11月生まれのおともだち

令和7年1月生まれのお子さんを募集します

11月4日(火)～28日(金)に電話またはEメールで広報広聴課(内線322)

- 応募要領は市ホームページをご確認ください。
- 応募者多数の場合は、12月1日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



楽しいこと沢山見つけようね!
1歳おめでとう♡



大木 莉緒
ちゃん(藤原町)

令和6年11月16日生まれ
父・一紘さん 母・はずきさん

1歳おめでとう☆
大好き♡♡



赤井 柚咲
ちゃん(緑町)

令和6年11月6日生まれ
父・亮司さん 母・仁美さん

みんなに笑顔を
ありがとう♡



早津 結衣
ちゃん(城西)

令和6年11月11日生まれ
父・洋平さん 母・千絵さん

生まれてきてくれて
ありがとう♡



新井 永菜
ちゃん(谷郷)

令和6年11月6日生まれ
父・智也さん 母・友理さん

元気で優しい子に育ってね



松岡 綾久
ちゃん(谷郷)

令和6年11月18日生まれ
父・朋弥さん 母・亜莉紗さん

いっぱい食べて
元気に大きくなってね♡



島田 昇弥
ちゃん(南河原)

令和6年11月16日生まれ
父・将季さん 母・理絵さん

ねえねと仲良く
元気にすくすく育ってね!



中村 絃央
ちゃん(米町)

令和6年11月5日生まれ
父・真也さん 母・愛さん

多田家の将軍♡大好きだよ



多田 侑玄
ちゃん(持田)

令和6年11月7日生まれ
父・拓巳さん 母・実里さん

市長コラム

— 新しい行田へ —

第25回「私のささやかな喜び

「ミュージアムショップ」

市長コラムの掲載が始まって丸2年が経ちました。第1回のコラムでは、『私がひと息つける場所』と題して行田市郷土博物館を取り上げさせていただきました。歴史をテーマにした市立・町立の博物館や資料館は埼玉県内に41施設ありますが、入館者数を見比べると、なんと我が郷土博物館は年間約8万人で1位なのです。行田市の人口規模でこれだけ充実した博物館を保有できることを市長として誇りに思います。

その郷土博物館に「ミュージアムショップ」(館内にある販売店)がオープンしたのをご存知ですか?きっかけを作ってくれたのは、市議会でのある議員からの一般質問でした。「郷土博物館に來られた方たちが思い出となる品を購入できるミュージアムショップがあったら良いと思いませんか」。早速、博物館長に投げかけてみましたが、昭和63年に開館した郷土博物館は、ミュージアムショップを設ける想定のない設計のため、場所の確保やレイアウトが思いのほか難しいのです。博物館職員があれこれ思いを巡らし、DMO行田おもてなし観光局の知恵を借り、受付の奥の6㎡ほどのスペースに商品を陳列し、レジとスタッフ1人を配置して、

最小スペース最少コストによるミュージアムショップが7月26日、ついに誕生しました。

驚くのは売り上げです。入館者の多い8月は150万円、9月は90万円、10月前半だけで50万円!博物館や忍城で知的好奇心が満たされて感性が磨かれ、その思い出として何かを買って帰りたいという心理にしっかりと応えている証拠です。ちなみに、私のおすすめは「忍城今昔地図」です。

市議会での議員からの提案、博物館職員の誇りと熱意、DMO行田おもてなし観光局の協力。これらが溶け合って形になったミュージアムショップに、目を輝かせながら足を止める方々の姿を見るのが、私のささやかな喜びです。このような小さな化学反応が次々起きると、行田市はもっともっと魅力的なまちになると思います。新しい行田へ、みなさんといっしょに。



行田市長 行田邦子



今月の表紙

市ではまちづくりのヒントとして、子どもたちからの意見やアイデアなどを聞く機会を増やしています。

子どもの視点には、大人では気付かない点や、大人には想像もつかないような発想など、まちづくりや各種事業のヒントとなる考えや思いがたくさん隠れています。こうした子どもたちの考えや思いも聞きながら、新しい行田のまちづくりを進めています。



現在の友だち登録数36,400人!

行田市公式LINEの
友だち登録はこちらから!

●市政・イベント・防災などに関する行政情報を発信します。



ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>



環境にやさしい
植物油インキ